

授業科目	情報科学演習Ⅱ				単位	1				
履修	選択	関連資格				ナンバリング	TO10307J			
開講年次	3・4年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP5-1					
担当教員	岡本 正宏									
授業概要	データベースソフト ACCESS を用いて、データベースをどのようにして作成、利用するのかを学習する。演習を通して、様々なデータベースを設計する。									
学生が達成すべき行動目標	1. ACCESS の基本操作を修得できる。 2. ACCESS を用いたデータベースの作成、検索、抽出、レポート作成ができる。 3. データベースソフト ACCESS と表計算ソフト EXCEL とのデータ交換ができる。									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	70	0	30	0	0	0	100			
知識・理解 (DP1-1)	10		10				20			
知識・理解 (DP1-2)										
知識・理解 (DP1-3)										
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)										
思考・判断 (DP2-2)										
関心・意欲 (DP3-1)										
関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-1)										
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)	60		20				80			
技能・表現 (DP5-2)										
技能・表現 (DP5-3)										
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
データベースソフト ACCESS を用いて、データベースを自由に設計、作成、利用できる。					ACCESS のテーブル、クエリ、フォーム、レポートの基本技術を理解でき、基礎的なデータベースを作成し、データの検索、抽出ができる。					
授業計画										
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)			予習・復習時間(分)	
1	テーマ:データベースとは何か?(岡本正宏) データベースの概要、データの検索、抽出の基礎を理解する。			講義		復習:該当部分の復習			20	

2	テーマ:データベースソフト ACCESS の基本操作(1) (テーブルのつくり方)(岡本正宏) 素データを作成するテーブルの設定法を理解する。	講義	復習:該当部分の復習	20
3	テーマ:データベースソフト ACCESS の基本操作(2) (リレーションシップ)(岡本正宏) テーブル同士の関係付け(リレーションシップ)の技法 を理解する。	講義	復習:該当部分の復習	20
4	テーマ:データベースソフト ACCESS の基本操作(3) (クエリのつくり方)(岡本正宏) データの検索・抽出を行うクエリの作成法を理解す る。	講義	復習:該当部分の復習	20
5	テーマ:データベースソフト ACCESS の基本操作(4)) (岡本正宏) テーブル、リレーションシップ、クエリを統合した演習 課題を行う。	講義 レポート	復習:該当部分の復習	30
6	テーマ:データベースソフト ACCESS の応用操作(1) (フォームのつくり方)(岡本正宏) データの入力フォーム(フォーム)の作成法を理解す る。	講義	復習:該当部分の復習	30
7	テーマ:課題問題(1)(岡本正宏) テーブル、クエリ、フォームを組み入れた課題問題 を行う。	講義 レポート	復習:該当部分の復習	30
8	テーマ:レポートの作成法(岡本正宏) ACCESS のレポートの作成法を理解する。	講義	復習:該当部分の復習	30
9	テーマ:課題問題(2)(岡本正宏) テーブル、クエリ、フォーム、レポートを組み入れた課 題問題を行う。	講義 レポート	復習:該当部分の復習	30
10	テーマ:ユニオンクエリの作成法(岡本正宏) クエリを統合するユニオンクエリの作成法を理解す る。	講義	復習:該当部分の復習	30
11	テーマ:ユニオンクエリの作成法(応用編)(岡本正宏) 異なるデータ・ベースのクエリを統合するユニオンク エリの作成法を理解する。	講義	復習:該当部分の復習	30
12	テーマ:課題問題(3)(岡本正宏) テーブル、クエリ、ユニオンクエリ、フォーム、レポー トを組み入れた課題問題を行う。	講義 レポート	復習:該当部分の復習	30
13	テーマ:ACCESS から EXCEL へのエクスポートのやり 方(岡本正宏) ACCESS で作成したクエリの結果を EXCEL へエクス ポートして、グラフの作成を行う方法を理解する。	講義	復習:該当部分の復習	30
14	テーマ:EXCEL から ACCESS からへのインポートのや り方(岡本正宏) EXCEL で作成したデータを ACCESS のテーブルにイ ンポートする操作を理解する。	講義	復習:該当部分の復習	30
15	テーマ:総合問題(岡本正宏) 1から14回目までの講義内容を復習し、理解を深め る。 定期試験の対策。	講義	復習:講義全体の復習	60
16				
17				
18				

19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	予備知識は必要ありません。Microsoft Office のデータベースソフト ACCESS は、会社での顧客管理等で広く用いられているもので、EXCEL との相互利用をマスターすることで、その応用範囲は広がります。是非、マスターして下さい。			
テキスト	なし。補助プリントを配布します。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	特に無し。参考図書は、授業中に紹介します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	インターネット、コンピュータに関するキーワードをテレビや新聞、雑誌などで見つけたら、Google や Yahoo 等の検索エンジンを使って、その意味を調べるように心がけて下さい。			
達成度評価に関するコメント	試験、レポートの内容については、授業の中で指示します。			